

新型コロナウイルスを防ぐには

新型コロナウイルス感染症とは

ウイルス性の風邪の一種です。^{せき}発熱やのどの痛み、咳が長引くこと（1週間前後）が多く、強いだるさ（^{けんたいめん}倦怠感）を訴える方が多いことが特徴です。感染から発症までの潜伏期間は1日から12.5日（多くは5日から6日）といわれています。

新型コロナウイルスは^{ひまつ}飛沫感染と接触感染によりうつるといわれています。

飛沫感染	感染者の飛沫（くしゃみ、咳、つばなど）と一緒にウイルスが放出され、他の方がそのウイルスを口や鼻などから吸い込んで感染します。
接触感染	感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、その手で周りの物に触れるとウイルスがつきます。他の方がそれを触るとウイルスが手に付着し、その手で口や鼻を触ると粘膜から感染します。

重症化すると肺炎となり、死亡例も確認されているので注意しましょう。特にご高齢の方や基礎疾患のある方は重症化しやすい可能性が考えられます。

日常生活で気を付けること

まずは手洗いが大切です。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などにこまめに石けんやアルコール消毒液などで手を洗いましょう。

咳などの症状がある方は、咳やくしゃみを手で押さえると、その手で触ったものにウイルスが付着し、ドアノブなどを介して他の方に病気をうつす可能性がありますので、咳エチケットを行ってください。

持病がある方、ご高齢の方は、できるだけ人混みの多い場所を避けるなど、より一層注意してください。

発熱等の風邪の症状が見られるときは、学校や会社を休んでください。

発熱等の風邪症状が見られたら、毎日、体温を測定して記録してください。

回覧

受診について

①発熱や風邪症状がある時の受診の仕方

- 発熱した時は、体温計で熱を測りましょう。
- まずは、かかりつけ医に電話して風邪の症状等を伝えてください。
- できる限り、マスクを着用して、受診してください。
- 風邪症状がみられる時は、無理をせず学校や会社を休み、外出を控えましょう。

②治療しているにも関わらず、下記に当てはまる方は、保健所へご相談ください。新型コロナウイルス感染の疑いがあれば、診療体制の整った医療機関「帰国者・接触者外来」への受診をご案内します。

- 風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上続いている。
- 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある。

※流行地(湖北省や浙江省)に渡航歴がある場合や、渡航歴のある人との濃厚接触があり、発熱と呼吸器症状のある場合も保健所にご相談ください。

電話受診について

慢性疾患を有する方は、かかりつけ医に電話をし、かかりつけ医は電話による診療を行い、薬局はその処方箋情報に基づき調剤を行うことができます。まずは、かかりつけ医に電話して、窓口で「電話受診」を希望する旨を伝えてください。

なお、この「電話受診」の対応については、今回の感染拡大防止策としての「臨時的・特例的な取扱い」となります。

お問い合わせ先(大分市)

大分市 新型コロナウイルス相談窓口専用ダイヤル

電話番号：097-536-2222 受付時間：24時間対応